

コース20 アルプの里と開山堂・雲蝶彫刻

リーダー CL S/T SL E/S
 実施日 平成30年6月29日(金)
 天候 晴れ
 グレード A
 参加者 24人(男性 6 女性18)
 コースポイント



アルプの里から飯土山を望む

ポイント	到着時間	出発時間	備考
秋葉区役所前		7:00	区役所前から18名、新津駅西口から6名乗車
湯沢高原 RW 駅	9:00	9:20	準備をし他の団体客と乗車
アルプの里駅	9:25	9:30	班毎に点呼後にアルプの里を散策する
アルプの里	11:20	12:40	頂上では日陰で昼食を摂り、足湯に浸かる
湯沢高原 RW 駅	12:50	13:00	予定より時間を早めにし下山をする
西福寺	13:30	14:40	石川雲蝶の彫刻を見学
新津駅西口	16:35		秋葉区役所前経由で無事に帰着

山行等概要(幹事のコメント)

- ・梅雨の時期は実施するのに苦労をさせられます。今回は実施日の2日前の予報は雨でした。予報では前日昼には天気も良くなってきたので実行に踏み切った。
- ・当日、朝から青空で湯沢は33℃の予報。頂上1,000mは29℃位と思い、参加者に水分を多く摂るように話をし、時々、日陰で休んだりしながらの散策でした。最初の池の周りでは珍しい白いコマクサ、ナンブトラノオ、エーデルワイス、シコタンソウなどが咲いていた。湖の淵を巡ってリフトに乗って山頂へ、早い昼食を摂り、足湯に入った。眺望は飯土山、谷川連峰が効いた。厳しい暑さなので早めの下山にした。
- ・西福寺では、石川雲蝶の彫刻ビデオを見て襖、天井の立体彫刻に皆感動したようでした。
- ・暑い日であったが最高の天気に恵まれ何事もなく、皆さん一日楽しく過ごされたことはリーダーとして参加者に「ありがとうございます」の一言です。お疲れさまでした。



アルプの里にて

「アルプの里と開山堂・雲蝶彫刻」に参加して

(1582) K/H

前日までの空模様は雨でした。だが、この日 6月29日は晴天となりました。

このコースに参加しようと思ったのは、パノラマパークと呼ばれていた頃と、どう変化したか興味をもち参加させてもらいました。

標高 1,000m までロープウェイに乗り到着です。

「え！ 以前とは全く違う」まるで平地のガーデンパークのようです。山に囲まれ、清々しい気分です。見下ろせば高山植物、山菜、湿生花園などパーツごとに分かれ、以前どこかで見たパッチワーク模様のロックガーデンです。

いよいよ散策です。女子群のキャアキャアの声が山々に響き渡り、空も山々も青く天に手が届きそう。高山に登る時の「シーン」とした静けさはなく笑い声が響く。「あ！ 白いコマクサ 珍しい」「サンカヨウは青い実になるんだ」「何 これは」と云えば全員が飛んで行き「へえ～ はじめて知ったわ」など花々の知識をそれぞれが広げているようです。このクラブの女性たちは花のことは大変詳しいですね。とても良い勉強の場所です。約2時間余りの深索でした。昼食はいつものように自分の弁当は半分残ります。回ってくる数々の珍しいおかず達は完食しました。食後は足湯に入り、ワイワイ・キャアキャア。周りの飯土山、中ノ岳、越後駒ヶ岳、八海山などグルーと囲まれた山々の説明を聞き、爽やかな風と幸せを感じ下山となりました。

魚沼市の西福寺に向かいました。石川雲蝶の素晴らしい彫刻、絵画、漆喰細工の数々。開山堂の天井の透かし彫りは迫力があり岩絵の具で色鮮やかに塗り上げられています。じっくり鑑賞させてもらいました。また開山堂の屋根は茅ぶき二重層、入母屋造り、正面に雲蝶の彫刻、池にはアヤメ、絶好のベストマッチです。向かいの土産屋さんで、マツコ・デラックスが絶賛した「麴納豆」を購入しました。いよいよ帰路です。バスの中を見回すと、寝ている人はごく少数、みんな会話を楽しんでいるようです。予定時間より1時間余り早く到着です。すべての方々に「ありがとう」と言いたい気持ちです。リーダーさん達ご苦労さまでした。感謝で一杯です。ちなみに、サッカーのワールドカップジャパンサポーター同様。ゴミはひとつたりとも残してきませんでした。



西福寺にて